

# 議会だより

# せら

卒業証書授与式



# 祝!! 卒業

## ■今号の主な記事

- 子育て応援予算 ..... 2~3
- 注目事業 ..... 4~5
- 将来のまちづくり予算を審査 ... 6~7
- 委員会は今 ..... 12~16
- ズバリ町政を問う ..... 17~27
- サロンの仲間たち ..... 28

p.28に表紙紹介

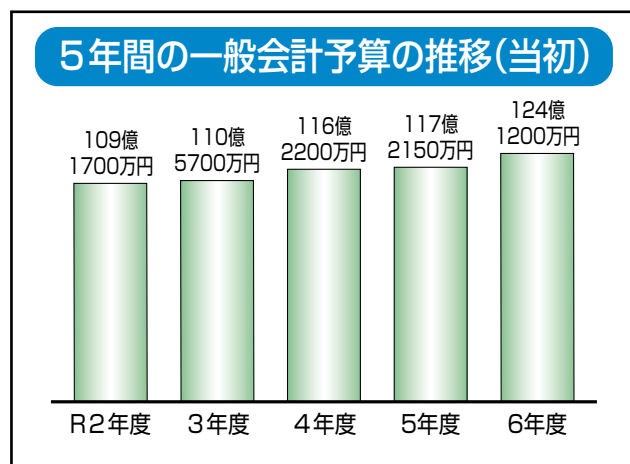
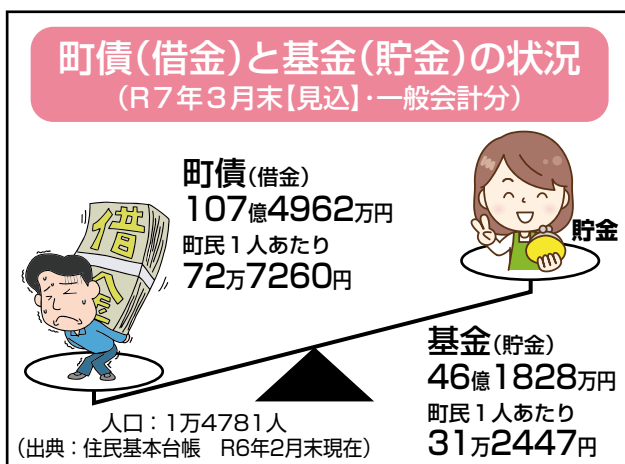
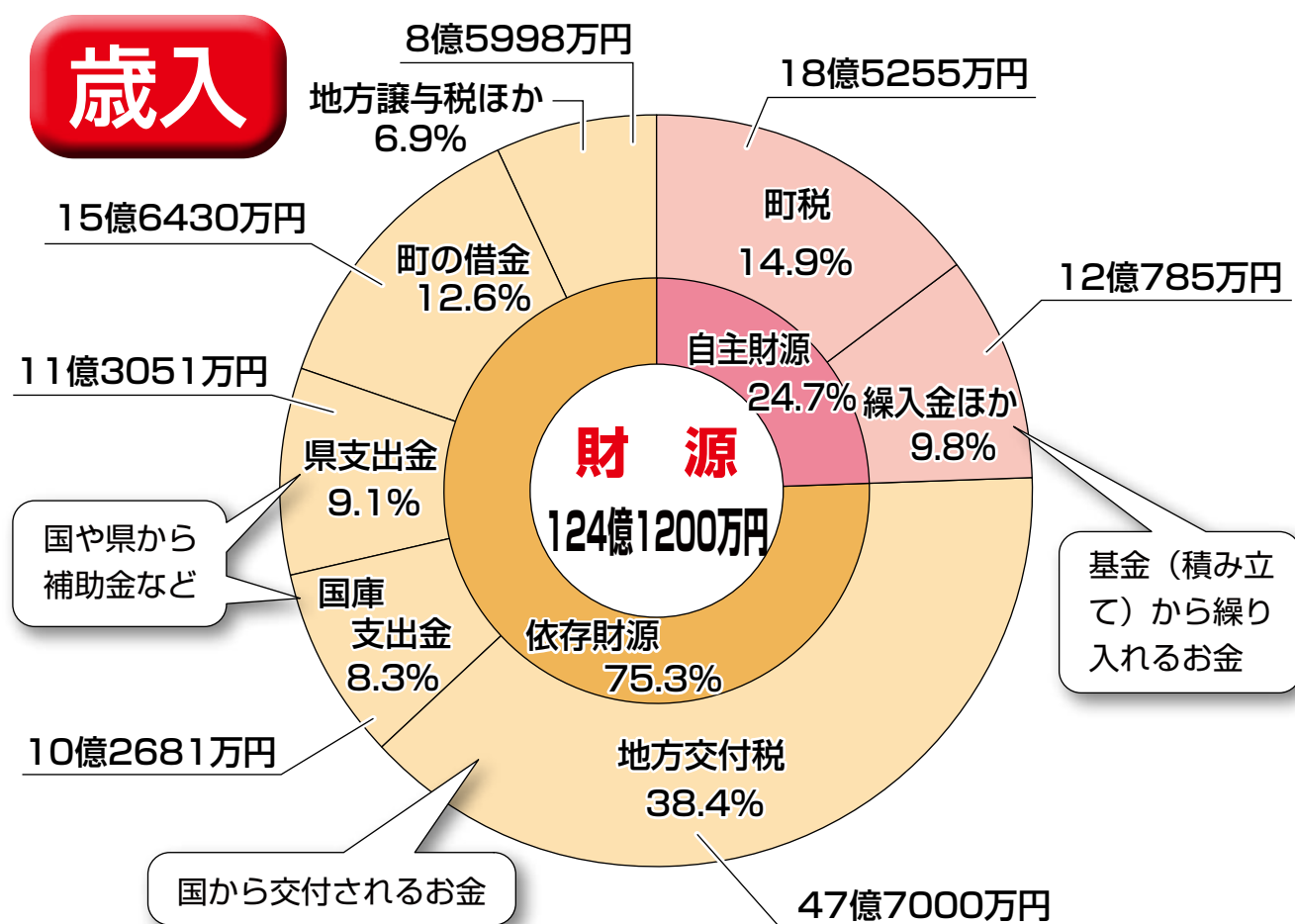
No.77

令和6年4月15日発行

メールアドレス [gikai@town.sera.hiroshima.jp](mailto:gikai@town.sera.hiroshima.jp)

# 応援予算

## 住みやすい魅力ある町へ



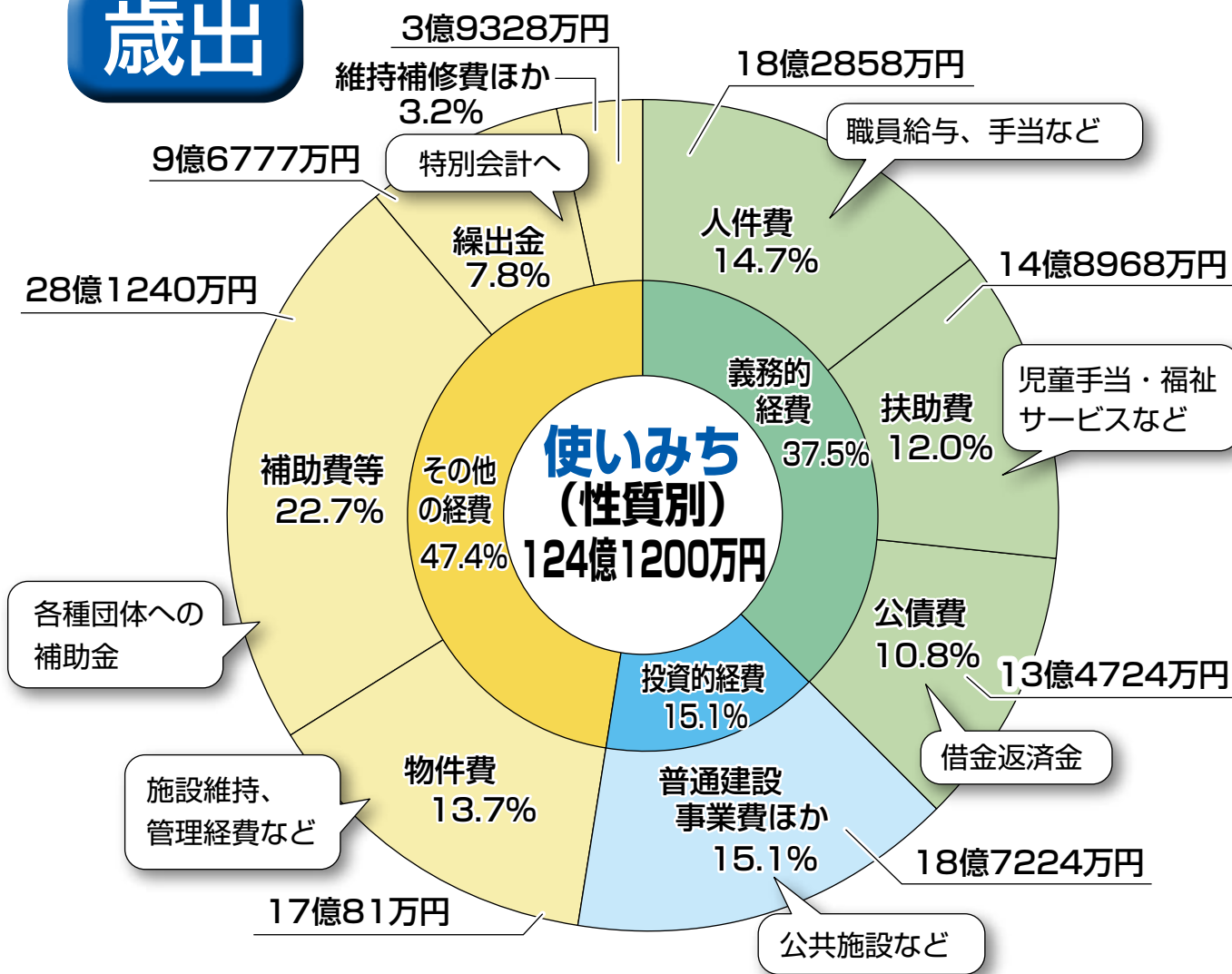
令和6年  
第1回定例会

3月1日から  
19日まで開会

# 子育て

## 病児保育・保育料無償

歳出



※構成比は、表示単位未満の数値を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

### 一部訂正予算

辺地に係る総合整備計画が否決となったため、町道宝谷線測量設計業務委託料を減額した。

### ◆令和6年度一般会計

**124億1200万円**  
前年比6億9050万円増

# でも住み続けたい 世羅町

今年度の気になる主な事業を紹介します。

3 すべての人に  
健康と福祉を

## 病児保育事業



体調不良になった児童を、保護者に代わって世羅中央病院内で看護師などが保育を行う

**新規** 1814万円

11 住み続けられる  
まちづくりを

## 保育料全額補助事業



保育料の全額を助成する

**拡充** 2425万円

3 すべての人に  
健康と福祉を

## 救急相談センター事業



#7119緊急相談センターの運用により安心して適正な受診ができるようにする

**新規** 93万円

10 人や国の不平等  
をなくそう

## タクシー事業者福祉車両導入促進事業



福祉車両の導入経費の一部を補助して、障がい者や高齢者の外出支援をする

**新規** 345万円

# ここに注目!!

# いつま

令和6年度予算が決定しました。



## ため池緊急整備事業



適正な保全・管理により被害の未然防止と最小化を図る

**新規** 3011万円



## 学校給食センター整備事業



基本計画に基づき 施設を整備

**継続** 8億3569万円



## 家庭用LED照明器具等買替補助事業



脱温暖化のため 購入費用の一部を補助

**新規** 180万円



## 合併20周年記念式典



功労者の顕彰と記念式典を実施

**新規** 600万円

# 将来のまちづくり予算を審査 人口減少社会を見据えた予算をチェック

## 施政方針

## 移住定住対策

### 田原委員

関係人口の創出拡大は、人に対する補助よりも、空き家物件に対する補助が重要と考えるが。

### 町長

補助金額が足りないとの声も聞く。空き家、空き地対策の民間委託も含め、住宅施策を検討する。

## 農業振興

### 上羽場委員

付加価値の高い農業振興を図るとあるが、どう進めるのか。

### 町長

ぶどう、アスパラに力を入れている。キャベツ、白ネギな

## 予算審査特別委員会

委員長…上本 剛  
副委員長…徳光 義昭

どこにも取組んで頂いているが、販路の確保が重要と考える。

## 観光振興

### 藤井委員

世羅は日帰り旅行がメインで観光消費額も少ないため、観光振興のサポートは。

### 商工観光課長

新たな振興補助金を組む中で、各事業者にも更に観光振興に取組んで頂くよう、サポートする。

## 歳入

## 町民税

### 高橋委員

定額減税は、町の税収減にもつながら。財源措置はあるのか。

### 財政課長

定額減税により町税が5600万円減収となるが、国の定額減税減収補填特別交付金により、減収分を全額補填する。

## 歳出

## 事業基金

### 矢山委員

過疎地域持続的発展事業基金（1億540万円）積上げの考え方は。

### 財政課長

財源は、過疎対策事業債のソフト事業分を積み立てている。過疎計画のソフト事業財源として、事業費の半分程度を基金で活用していく。

## 合併記念式典事業

### 山田委員

合併20周年記念式典の予算内容は。

### 企画課長

式典業務600万円、キャラクター制作及び着ぐるみ関連に174万円余、記念事業補助金に400万円を組んでいる。

## 施設賃借料

### 久保委員

老人保健施設の賃借料が計上されている。当事者同士での履行関係に移行すべきと考えるが。

### 福祉課長

合併前からの契約で、令和16年までの契約期間となっている。その後については地権者と協議する。

## 母子福祉費

### 松尾委員

母子家庭等自立支援給付金は、デジタル分野の民間取得にも使えるが、活用されているのか。

### 子育て支援課長

看護学院の通学者1名、インターネットアカデミー（民間）の通学者1名、合計2名に対して支援している。

## 移住定住促進費

### 向谷委員

交流定住促進事業補助金の財源と支援内容は。

### 企画課長

地域おこし協力隊を退任後、世羅町に活動拠点を置いて、移住定住に取組む方を支援する為、一般財団法人地域活性化センターの助成金を活用する。

## 交通対策費

### 藤井委員

地域公共交通活性化協議会補助金により、どう公共交通の活性化を図るのか。

### 企画課長

令和6年度に策定する交通計画を、協議会主体で行っていただく。地域事情の把握や住民意見を集約し、住民ニーズに添えられる計画を策定していく。



### 自治センター費

#### 高橋委員

自治センター運営費は一般財源で賄っているため、統合も含めた考えは。

#### 町長

事務管理業務など自主財源作りをされている所もある。行事など集約すべき点はあると思うが、すぐに統合する考えは持っていない。

### 世羅中央病院負担金

#### 上羽場委員

病院負担金が昨年より増えている。資金期末残高があるにもかかわらず、町からの操出が増えている理由は。

#### 健康保険課長

赤字決算の場合、地方公営企業法の繰出基準に基づき計上している。資金の期末残高に関しては、将来的に、建物、大

型医療機器などの購入資金として保持している。

### 扶助費

#### 矢山委員

生活保護に係る扶助費が削減されている。生活環境が厳しい中、どのような認識を持っているのか。

#### 福祉課長

受給者人数はほぼ同じだが、病状によって医療費が変わってくる。

### 母子保健費

#### 松尾委員

HPVキャッチアップ接種が令和7年3月末で終了する。個人に対する直接通知も必要と考えるが。

#### 子育て支援課長

該当者及び保護者へ、スマートフォンでの案内に変更した。

### 上下水道事業費

#### 田原委員

広島県水道広域連合企業団の負担金の一部が、出資金に振り分けられているが、理由は。

#### 上下水道課長

補助金は企業債の償還金の元金に、出資金は、2拠点化に関する事業費に充てている。

### 消防施設費

#### 向谷委員

避難所運営業務費の内容は。

#### 総務課長

災害時における避難所開設運営を自主的に行っていただけの団体をお願いする費用負担を想定。

### ごみ処理費

#### 高橋委員

ごみ処理に関する費用が増加しているが、理由は。

### 町民課長

ごみの搬入量の増加による負担増と、施設劣化による修繕・補修が発生し、維持管理費が大幅に上昇した。

### 観光施設工事請負費

#### 上羽場委員

観光施設工事費の場所と内容は。

#### 商工観光課長

八田原グリーンパークの未利用トイレの解体工事、旅行村の未利用バンガロー8棟の解体工事などを予定している。(予算は執行保留)

### 中学生海外研修

#### 高橋委員

海外研修補助金が減額されている。従来通りの予算確保は。

#### 学校教育課長

単なる減額ではなく、効果の高い研修を行うために、人数

調整を行った。

### 総括質疑

#### 財政調整基金

#### 藤井委員

令和10年には16億まで減少する。町の考えは。

#### 財政課長

予算規模も縮小していかないと財政運営が難しくなる。一般財源の抑制に努め、財政調整基金の確保に努めたい。



# 令和6年度 予算

賛成

討論

反対

## 賛成多数で可決

3月13日～14日の予算審査特別委員会において、令和6年度一般会計予算等について審査し、3月19日の本会議にて、賛成多数により可決した。

反対

一般会計・国保・後期高齢者医療・  
介護保険の予算に反対

矢山 武

障害者福祉の支援充実、農業担い手不足の具体策、安定経営を望む。また、基金の有効活用と公債費比率など考えながら、住民本位の町政を前進させることを望み、反対討論とする。

賛成

限られた財源を有効に使い、持続可能な町づくりを

藤井 照憲

病児保育や保育料無償化が生まれ、観光消費・都市計画の推進が進められる。持続可能な町づくりのために、公共施設の活用やデジタル化が提案された。財源補填として、20億円の財政調整基金維持が求められる。公債費は適切だが、経常収支比率は硬直化しており、行政のデジタル化と財政健全化で町民のウェルビーイングに尽力されることを要望し、賛成の討論とする。

## 人事

### 教育委員会委員任命同意

さかい  
堺

ひでひろ  
秀裕

さん 任期は令和6年4月1日から令和8年11月17日まで



## 令和6年第1回臨時議会

(1月19日)

### 主な内容

#### 条例の一部改正

#### 世羅町手数料条例の一部改正

本籍地以外の市町村窓口における戸籍証明書等の交付（広域交付）など

#### 補正予算の姿は

#### 補正予算（第7号）

#### 物価高騰支援

・エネルギー・食料品等価格の物価高騰の影響を受けた低所得世帯に対する臨時給付金

対象 一世帯につき7万円  
事業費 3590万円

・低所得の18歳以下の子どもがいる世帯に給付

対象 児童一人につき5万円  
事業費 4160万円

・児童福祉施設等物価高騰支援

対象 町内に所在する児童福祉施設（3か所）  
事業費 252万円

・社会福祉施設等物価高騰支援

対象 町内に所在する介護保険サービス事業所(38か所)・障害福祉サービス事業所(9か所)  
事業費 2307万円

・地域公共交通燃油費高騰支援

対象 町内に本社又は営業所を置く事業者（6者）  
事業費 135万円

・資材等高騰に対する農家支援

作付面積10aあたり2000円  
事業費 5070万円

・農家経営に係る収入保険加入支援

対象 収入保険制度加入者  
事業費 600万円

## 令和6年第2回臨時議会

(2月19日)

### 主な内容

・調停の提案は否決

具体的な説明がないため、全員で否決

## 請願・陳情の審査及び採決結果

3月定例会において、3件の請願・陳情審査を行い、本会議で採決しました。

番号	件名	請願・陳情者	委員会の審査意見・結果	本会議採決結果
1	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書の提出について(お願い)	自治労世羅町職員労働組合 執行委員長 山田 信夫	保育士のおかれた状況は厳しいものがある。人数・処遇内容を含め改善が必要である。国の基準見直しと共に人員配置に対する国の助成も必要と考える等の意見が出され、賛成全員により「採択すべきもの」と決定。	採択
2	学校の業務量に見合った教職員配置と長時間労働を抑制するため教員に残業代を支給可能とする給特法の改正を求める陳情書	全広島教職員組合 執行委員長 小林 克己	人数を増やして改善する部分が非常に少ない。残業代を支給することで、長時間労働を抑制する理由がよく理解できない等の意見が出された。、賛成少数により「不採択すべきもの」と決定。	不採択
請願 3	特定ため池整備促進に関する請願書	三郎丸振興会 会長 花村 操 紹介議員 上羽場 幸男	反対する理由はない。ただ行政と地権者と関係者として最終的には決められると考える等の意見が出され、賛成全員により「採択すべきもの」と決定。	採択

## 提出議案等の採決結果

令和6年 第1回世羅町議会臨時会(1月19日)

(報告を受けたもの)

議案番号	提出議案
報告第1号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について

(全員一致で決定したもの)

議案番号	提出議案	採決
議案第1号	世羅町手数料条例の一部を改正する条例	可決
議案第2号	令和5年度一般会計補正予算(第7号)	可決

令和6年 第2回世羅町議会臨時会(2月19日)

(全員一致で決定したもの)

議案番号	提出議案	採決
議案第3号	調停の成立について	否決

令和6年 第1回世羅町議会定例会(令和6年3月)

(報告を受けたもの)

議案番号	提出議案
報告第2号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について

(同意したもの)

議案番号	提出議案
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

# 提出議案等の採決結果

(賛否の分かれたもの)

議案番号	提出議案	採決	高橋	上場	上本	矢山	向谷	田原	藤井	松尾	徳光	久保	山田
議案第11号	辺地に係る総合整備計画の策定	否決	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●
議案第42号	世羅町コミュニティ施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
議案第44号	世羅町建設事業分担金の徴収	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	令和6年度一般会計予算の一部訂正	許可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	令和6年度一般会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	令和6年度国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	令和6年度後期高齢者医療制度特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	令和6年度介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
陳情第2号	学校の業務量に見合った教職員配置と長時間労働を抑制するため教員に残業代を支給可能とする給特法の改正を求める陳情書	不採択	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●

○：賛成 ●：反対

(全員一致で決定したもの)

議案番号	提出議案	採決
議案第4号	令和5年度一般会計補正予算(第8号)	可決
議案第5号	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第6号	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決
議案第7号	令和5年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第8号	令和5年度公共下水道事業会計補正予算(第3号)	可決
議案第9号	町道路線の認定(大田2号線、西神崎4号線、論田線、宮地谷本線)	可決
議案第10号	町道路線の変更(安田本線)	可決
議案第12号	福山市と世羅町の間における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更(竹原市の加盟)	可決
議案第13号	せら農業公園(ファーマーズマーケットを除く)の指定管理者の選定(㈱セラアグリパーク 5年間)	可決
議案第14号	世羅町権現山農村公園の指定管理者の選定(㈱セラアグリパーク 5年間)	可決
議案第15号	広島県立せら県民公園の指定管理者の選定(㈱セラアグリパーク 5年間)	可決
議案第16号	せら農業公園ファーマーズマーケットの指定管理者の選定(協同組合夢高原市場 5年間)	可決
議案第17号	道の駅世羅の指定管理者の選定((一社)世羅町観光協会 5年間)	可決
議案第18号	せら香遊ランドの指定管理者の選定((有)ジャパンクリーンサービス 3年間)	可決
議案第19号	甲山総合交流ターミナルの指定管理者の選定(協同組合甲山いきいき村 3年間)	可決
議案第20号	世羅町ふれあい市場(大見ふれあい市場)の指定管理者の選定(大見ふれあい市場企業組合 3年間)	可決
議案第21号	世羅町ふれあい市場(せらにし特産品センター)の指定管理者の選定(特産品センターかめりあ 3年間)	可決
議案第22号	財産の無償譲渡(西大田ふれあい市場の土地及び建物を四季園にしおた企業組合に無償譲渡)	可決
議案第23号	世羅町ふれあい市場設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第24号	せら香遊ランド設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第25号	せらにし青少年旅行村いこいの広場等設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第26号	八田原グリーンパーク設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決

議案番号	提出議案	採決
議案第27号	世羅の宿ひがし設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第28号	世羅町甲山農村環境改善センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第29号	世羅町監査委員条例の一部を改正する条例	可決
議案第30号	世羅町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第31号	世羅町議会議員及び世羅町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第32号	世羅町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第33号	世羅町手数料条例の一部を改正する条例	可決
議案第34号	世羅町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第35号	世羅町介護保険条例の一部を改正する条例	可決
議案第36号	世羅町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第37号	世羅町介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例	可決
議案第38号	世羅町介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第39号	世羅町介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第40号	世羅町スポーツ施設設置条例の一部を改正する条例	可決
議案第41号	世羅町自治センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第43号	世羅町森林環境譲与税基金条例の一部を改正する条例	可決
発委第1号	世羅町議会議員の長期欠席等に係る議員報酬等の特例に関する条例の制定	可決
議案第49号	令和6年度介護サービス事業特別会計予算	可決
議案第50号	令和6年度公共下水道事業会計予算	可決
陳情第1号	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書の提出について(お願い)	採択
請願第3号	特定ため池整備促進に関する請願書	採択
発委第2号	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書提出	可決

# 報告します 委員会は今

## 議会報告

### ●デジタル化推進の 提言書

令和3年4月から令和6年3月まで各課のデジタル化への取組及び広島県及び三原市の取組の視察調査など、今後のデジタル化の必要性について調査研究を行った。各課のヒアリングが終了したので、デジタル化推進に係る提言書を取りまとめ、議長へ報告すると共に、町長に提出することとした。併せて、本委員会を廃止することを決定した。

世羅町デジタル化推進に対する提言書を提出  
〜デジタル手続法の3つの原則を踏まえた処理〜

デジタル化推進調査特別委員会



提言書提出

## 条例制定

〜長期欠席議員の報酬を減額〜

議会改革調査特別委員会

### ●長期欠席議員等に係る議員報酬等の 特例に関する条例 制定

令和5年12月13日の本委員会において作成した条例案の内容を確認し、3月19日の本会議に委員会発議として提案することとした。  
なお、本案は3月19日の本会議において賛成全員で可決した。

### ●世羅町議会議員政治 倫理規程の見直し

令和5年12月19日の小委員会において5人の委員をもって協議検討を行った。今回は、倫理規程の見直し状況を確認するとともに、大き

欠席期間	減額割合
90日を超え180日以下であるとき。	100分の20
180日を超え365日以下であるとき。	100分の30
365日を超えるとき。	100分の50

く変わった点や委員長等の役職名の変更などを協議した。文言整理などを行ったうえで最終案を次回、本委員会にて確認することとした。

# 大幅な歳入増

インターネット使用料の増と加入者数の増

## 光ファイバ網整備調査特別委員会

### ● I-RU契約に関係する(株)MCATの決算状況

(株)MCATの第40期決算(令和4年10月1日から令和5年9月30日まで)状況を確認した。世羅町分の当期純利益は6200万円余でこのうち、3800万円余が本町に納付されることとなった。

令和4年度と比較すると2400万円余の増となっている。委員からは、この数字に満足することなくテレビ視聴料の見直しも必要になってくるのでは、また、広報せららをテレビで視聴できるようにしてはどうかなどの意見が出された。担当課からは、デ

ジタル化を進める上では、無駄と経費を省いていき、テレビ視聴料についてはMCATと交渉していく。

### ● 委員会の廃止

本委員会は、令和2年12月17日の本会議において設置され、令和2年度から令和5年度にかけて整備された光ファイバ網に関して調査を行った。これまでに

I-RU契約や三原テレビ放送(株)(現(株)MCAT)によるケーブルテレビ・インターネットの契約等について調査を行い、それぞれ見直しが行われた。「I-RU契約に関する状況確認及び調

**世羅町への利益分配金 (3848万円)**  

$$= (6272万円 - 500万円) \times 2/3$$

査については、所管である総務文教常任委員会において、毎年3月に引続き調査を行うこととし、本委員会の調査は終了する」という意見が出され、本委員会を廃止することに決定した。

# 農業のあるべき姿と農業に懸ける夢を議論

若手農業者ネットワーク会員と農業の夢を語る

## 議会広報広聴常任委員会

### ● 第3回議会報告・意見交換会

新たな試みの第3弾として、「若手農業者ネットワーク」会員と議会報告会・意見交換会を実施した。

令和6年2月19日(月)せら香遊ランド大研修室でワークショップ形式で、意見交換を行った。

若手農業従事者、6名に議員10名が加わり、3班に分かれ、①「世羅町で農業に従事する上での課題」及び、②「世羅町における農業のあるべき方向性と夢」の2題に、また昨今の農業を取り巻く経営環境などに対して、多くの意見を聴くことができた。

### ● 次回の予定

県立世羅高等学校及び、再度「若手農業者ネットワーク」の方々の意見交換を調整することとした。

### ● その他

行政視察は7月に、三重県東員町及び奈良県王寺町議会を視察することを決定した。



議会報告・意見交換会

# 自治センターへの自治振興交付金を調査!!

## 交付金の返還に自治センターでばらつきが

総務文教常任委員

### 現地調査

#### ●黒川地区ボランティア輸送（互助輸送）の現状



互助輸送の課題を調査

県のモデル事業としてスタートし、令和6年1月27日より本格始動している。

### 事務調査

#### ●ボランティア輸送を他地域に拡充するための支援

全国的にも数少ない取組で、交通事業者との棲み分けを勘案して実施している。黒川地区内、土日のみの運行に限定されているため、現在までの利用者は2名である。ボランティアドライバーの確保や交通事業者への事業保障などの課題を、公共交通活性化協議会で整理する。国の規制緩和の動向などを把握し、支援の在り方を検討していく。

#### ●自治振興交付金の交付額と返還金

自治振興事業費、敬老会事業費、地域自治活動費など各事業費は、他の事業に流用できない。年度内に実績報告を行い、交付金の実績額より多い場合は返還する。返還金は、自治センターにより様々で、大田・大見・西大田は、0円である。

#### ●自主防災組織の活動状況

自主防災組織率は、44組組織88・7%。出前講座・訓練は、全体で22回。その内、自主防災組織で15回実施されている。備蓄食糧は、全て防災センターに集中保管している。衛生関係資材の一部は、各自治センターにも配備している。

#### ●令和6年度新入生の制服価格

世羅小学校・世羅中学校が高額となっている。

私立の学校よりも高いのではとの指摘には、年度初めの5・6月で品質、価格の相談があれば業者として対応すると説明があった。

#### ●令和6年度行政視察

12月定例会に提案の徳島県那珂町の地域活性化・利便性向上の観点から「未来コンビニ」の取組を予定。その他の候補地は、正副委員長で選定し、7月の実施に向けて準備する。

学校名	制服（男子）円	制服（女子）円
甲山小	22,190	17,550
せらひがし小	30,600	25,410
世羅小	35,460	28,680
せらにし小	19,040	16,850
甲山中	49,300	51,900
世羅中	66,190	65,890
世羅西中	58,950	60,540

制服価格一覧表

# 指定管理施設の無償譲渡が始まる

『四季園にしおおた』を予定

産業建設常任委員会

## 現地調査

●ため池保全活動が困難な特定農業用ため池の奥池池までの道が歩行困難な為、池から5



ため池調査

00m地点で、地元住民と担当課の説明を聴く。堤体の状況は、あらかじめ用意された写真と図面及び、決壊時想定される民家への被害範囲も確認した。

## 事務調査

●「特定ため池整備促進に関する請願書」に対する町の考え方は

地元要望の意向に沿い、おおむねの事業費を算出し地元提示したい。現時点では、堤体の修繕には進入路の確保が必要であり、工事全体としてかなりの規模と額になると判断している。地元負担が5%とは言え、そのことを踏まえて地元と最善の方策を検討。

●地域計画（改正農業経営基盤強化促進法）の考え方と進捗状況  
地域の関係者が一体となって将来の地

域農業の在り方を考える必要がある。10年後の農地の耕作者を1筆ごとに地図上に示した計画を13自治センター単位ごとに作成する。現在は、目標地図の素案作成をしている。

委員から、個人から法人に耕作者が移るが、法人も高齢化と人手不足が目立つ。受け手のない農地が増えるなどの意見が出された。

## ●公共下水道整備事業加入状況と今後の計画

令和元年度以降の公共施設設置数と接続数は比例して伸びている。下水道料金システム登録数で毎月ごとに確認をしている。

現在、不動産業者と情報共有する事で加入促進のきっかけになっている。  
認可計画の変更は、処理能力の範囲内で「世羅町立地適正化計画」も含めた、人口・居住動態を把

握して検討する。区域外からでもつなぐことができ「特定環境保全公共下水道区域」としてのニーズがあれば、その条件を検討して対応する。

## ●宇津戸下仮屋地区の臭気指数及び改善計画の進捗状況

プライフーズ甲山農場は3月末をもって閉鎖するため、臭気問題は第3牧場の取組みにかかっていると認識している。

勧告期限の6月24日で臭気を無くす事を確約する文書を事業者が出すことが決まった。  
委員から勧告期限後、再び臭気指数が上がった場合は、町は素早く厳しい対応を望む意見が出た。

## ●指定管理施設の譲渡条件と進捗状況

譲渡後10年間は、農産物及び加工品の流通販売の場として維持することを条件として、反したときは、土地建物を返還

した上で、違約金の支払いを求める。譲渡支援として、「譲渡施設整備運営事業補助金」の対象とする。現在では、「四季園にしおおた」を予定している。

## ●指定管理施設活用状況及び今後の計画

緑地等管理中央センターは、八田原サイクリングセンターとして令和5年4月から実施され、令和6年度からは、映像コンテンツを導入し遊びのスペースを計画されている。

資料館は1階部分を飲食の提供に、2階部分は宿泊施設として整備し、令和7年度からオープンすることを計画。

## ●令和6年度行政視察

農林水産省が取組を進めている農村RMO（地域運営組織）の事例など、地域が一体となって活性化を進める場所を選定することを確認。

# 令和7年4月に完全給食でオープン

## 地盤改良と公共下水を調査

### 学校給食センター整備運営調査特別委員会

#### ●合併浄化槽と公共下水道方式による費用比較

合併浄化槽から公共下水道への変更により、イニシャルコストは、直接工事費ベースで約1165万円程度の減額見込みとなる。

年間ランニングコストは、年間42万円の増額見込みとなるが、令和6年度中に維持管理者と運営事業者で精査し、コスト削減に努める。また、ランニングコストの下水道使用料180万円は下水道の収入となることを確認した。

#### ●工事の進捗状況

3月12日時点ではおおむね4%であ

る。1月30日から2月13日まで、地盤改良工事を行った。現在は、基礎の配筋作業を行っている。

3月19日から基礎

障があるのではとの問いに、事業者に対応を求めるとの回答があった。

の型枠組み、基礎コンクリートの打設、梁の型枠組み、配筋、コンクリート打設を順次行っていく工程の説明があった。

委員から、近隣の集合住宅の前の舗装が傷み、通行に支



給食センターの基礎工事

# 議長の資質に疑問を請求

## 倫理規程の違反は認められなかった

### 政治倫理審査会

#### ●審査請求の事由

(請求者)

高橋公時議員)

(対象議員)

米重典(子議員)

令和5年第4回定例会の本会議(12月15日)同意第17号「監査委員の選任につき同意を求めることについて」

無記名投票による表決の結果、賛成6票、反対5票の賛成多数で可決された。

投票結果は、賛成4票、反対5票(白票含む)、同意2票である。議長がこの同意票をなぜ無効票とせず、賛成票としたのか疑義が生じた。議員必携には、立会人の意見を聞いて議長が最終判断をすることとなっている

が、まずは、議会運営委員会に諮るべきである。

議長としての認識や公正な議会運営及び適切な町政を行うための職務を全うしていないことから請求した。

#### ●政治倫理審査会設置

議長は、この審査請求に基づく審査会を令和5年12月18日に設置し、6人を委員に任命した。

#### ●審査の過程

令和5年12月28日第1回審査会を開会し、審査請求の対象となる事由の確認並びに今後の進め方などを協議した。

令和6年1月11日

第2回審査会を開会し、請求内容及び弁明書の確認並びに事情聴取の後、審査を行った。

#### ●審査結果

今回の事案が審査請求にある倫理規程第2条(議員の責務)及び第3条(政治倫理基準)に違反するかの採決は、賛成3人、反対3人で、3分の2以上の同意に達せず倫理規程に抵触しないことに決した。





一般  
質問

# 町政を問う

ただ  
10議員15問を質す

## 一般質問とは？

定例会で、議員が町の施策の状況や方針などについて報告・説明を求め、疑問点を質したり政策を提案することを一般質問といいます。

質問時間は1人30分以内で、答弁時間は含みません。

ページ	質問者	質問事項
18	矢山 武議員	1 農業振興と獣害対策は 2 農業公園の充実と有効活用は 3 国保の運営は
19	久保 正道議員	1 人権教育の今後の取組は
20	向谷 伸二議員	1 子育て環境と施設の整備を
21	藤井 照憲議員	1 持続可能な地域経済は 2 所得の向上による農業の実現は
22	上本 剛議員	1 少子化の中で保育所の今後は 2 地域おこし協力隊の専門窓口は
23	田原 賢司議員	1 観光施設の改善は
24	上羽場 幸男議員	1 在任3期で何を
25	徳光 義昭議員	1 世羅町の未来をどう創る
26	松尾 陽子議員	1 パートナーシップ宣誓制度導入を 2 認知症でも安心できる社会を
27	高橋 公時議員	1 学校統合へのロードマップは



やま 武 議員



### 問 農業振興と 獣害対策は

高収益作物を

答 売れる米づくりと

【矢山】 自給率がどんどん下がる中で、このままで食料は安全・安心といえるか。

【町長】 食料の安心・安全は、国内で食料を供給できる体制の維持が、大変重要な課題だと認識している。

本町の農業は、既

存の優良な農地や、既に整備されたほ場や設備、蓄積された営農ノウハウを、新たな担い手にスムーズに継承することで、安定的な食料供給を目指している。このことをもって食の安全・安心に繋がりたい。



### 問 農業公園の充実と 有効活用は

答 移動手段連携の構築

【矢山】 県民公園の今後の整備は。

【商工観光課長】 施設老朽化に伴う遊具の更新や、未共用地の整備計画など、喜んでいただける憩いの場となるよう県へ要請する。

【矢山】 町内周遊及び県民公園へ立ち寄りてもらえる取組は。

【商工観光課長】 せら夢公園を往來する手法として、電動バイクなど移動手段連携を構築し、非日常を満喫できる方策など、県・関係団体と協議しながら取組む。



せら夢公園



### 問 国保の運営は

答 厳しい状況が続く

【矢山】 県全体の運営状況はどうか。高額医療の状況は。

【健康保険課長】 医療の高度化や被保険者の高齢化により、1人当たり医療費は増加し、財政運営は一層

厳しい状況が続くと予想される。高額医療の状況は、被保険者数の推移とともに医療費総額は減少傾向で、1人当たり医療費は増加している。

【矢山】 国保給食の無償化を通じて地元の農産物を活用し、食育に活かす具体的考えは。

【教員】 関係課や生産者団体などと連携しながら、必要な食材の調整の手法や、安定確保に向けた取組

【矢山】 学校給食の無償化を通じて地元の農産物を活用し、食育に活かす具体的考えは。

【教員】 関係課や生産者団体などと連携しながら、必要な食材の調整の手法や、安定確保に向けた取組

## 問 人権教育の今後の取組は

**答** 人権問題に  
しっかりと立ち向かう

**久保** 差別落書きなどに対する取組は。

職員の人権意識の向上に努めるとともに、現有体制の中で可能な限り、人権啓発などに努める。

**町長** 当事者が不明であるため、直接的な取組は困難であるが、人権啓発などを通じて差別を許さない町の姿勢を示し続けていくことが重要

**久保** 教育現場の現状と今後の取組は。

**教員** 道徳科の内容では、「人として大切な生き方」を実現するために教育が大きな役割を担っている。各校の実態やその時々の実例を取上げ、指導助言し人権教育の充実を図る。

**久保** 「はんぶんこプラン」の進捗状況と今後は。



くぼ まさみち  
久保 正道 議員

**町長** 数値目標のうち「審議会などに占める女性比率」は、令和6年度目標値30%以上に対し、令和5年4月1日現在32%と達成。「消防団員に占める女性比率」は、令和6年度目標値1・5%以上に対し、令和6年1月1日現在1・2%と未達成で

ある。

今後は、進んでいない意識啓発をはじめ、計画に掲げる具体的施策の推進に注力するとともに、現行の計画期間の延長も含め検討していく。

**久保** 「障害者差別解消法」の、学校現場などへの指導及び研修は。

**教員** 毎年、町主催の特別支援教育の研修を複数回実施している。研修内容を更に深める。

**久保** 人権条例の制定は。

**町長** 「人権啓発推進計画」の策定をしたうえで人権条例の必要性を検討する。





むかいだに しんじ 議員  
向谷 伸二

11 住み続けられるまちづくりを

### 問 子育て環境と施設の整備を

### 答 子育て世帯の要望を調査

**向谷** 図書館併設の親子交流館(児童館)の整備を検討してはどうか。  
子ども人口の減少は、学校の存続や担い手の不足、地域社会全体の衰退をもたらすなど、深刻な問題を引き起こす。  
令和5年実施した、議会主催の子育て世帯との意見交換会に

において参加者から、雨が降ったら子どもを遊ばせる場所がない、あるいは親同士で交流する場所が無いなどの意見を多数聞いた。  
年齢制限や就労規制もなく、自由に親子で利用できる児童館を整備されてはどうか。  
小学生以上の

児童生徒が集える居場所が不足している。親子交流館(児童館)の提案は、世羅町子ども計画の策定に伴うアンケート調査により、検証をしていく。

**向谷** 3歳未満児の保育料無償化は。

**子育て支援課長** 令和6年4月1日より、3歳未満児の保育料を無償化することで、子育て世帯の経済的負担の更なる軽減を図る。

**向谷** 「働く機会」の創出により、子育てをしながら働きたいと思っている方への支援策を検討しては。

**子育て支援課長** 子ども・子育て支援に関する保護者へのアンケート調査において、経済状況や行政に求められている支援など

の調査を行う。子育て世帯の就労ニーズを把握し、町内での雇用創出が、定住促進や魅力ある町づくりに繋がるよう、行政のみならず町全体で取り組む。

**向谷** 放課後児童クラブは、働く保護者にとっては大変助かる施設であるが、集団生活に対応できない子ども達の受け皿が不足していると聞いている。更なる支援が必要では。

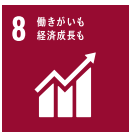
**子育て支援課長** 現在は、支援員が環境を変えらるなどして子どもの見守りを行っている。今後、放課後児童クラブを学校内または学校の近くに移動する際には、過ごしやすい環境の拡充などを検討していく。



雨でも遊べる場所づくり



議員 藤井 照憲



問 持続可能な地域経済は

答 商工会と連携し雇用を促進

藤井 新たな雇用の場の創出は。

町長 町内雇用は、重要な課題と認識している。

世羅高校生へ町内企業の合同説明会実施による、就職活動支援など、商工会と連携しながら雇用の促進に努める。

藤井 商工業振興への支援は。

商工観光課長

地域経済の拡大には、新規創業者の支援は重要である。長期総合計画の令和7年度目標値は創業者7件で、既に達成している。引き続き、創業者支援を



問 所得の向上による農業の実現は

答 農商工観連携による戦略的に推進

藤井 町の現状分析と課題は。

町長 米の需要が先行き不透明な中、水田を活用した高収益作物への転換が必要と考えている。

地域特性を活かした付加価値の向上など、農商工観連携によるブランド化や産地化を進める必要がある。

商工観光課長 花めぐりチケット事業や、花

藤井 地域へ観光客を増やす対策は。

進める。

めぐりバス事業を継続支援する。また、観光振興補助金の新設により、観光事業者の取組みを支援し、観光客数の増加を促進する。

藤井 生物多様性地域戦略の進め方は。

産業振興課長

専門的な人材を確保するため、地域おこし協力隊員1名を任命している。現在の活動状況は、現地調査、先進地視察や町の関連する計画など、情報収集を行っている。今後は策定に向けて、町内の専門家や関係者を含めた検討



絶滅危惧種のヒョウモンモドキ

委員会を設置し進めていく。

藤井 外国人実習生の研修環境は。

産業振興課長 入国後の研修生の語学研修

は、監理団体や受け入れ企業での実習を通じて習得をされているが、町内での実態と現場ニーズの把握に努め、関わり方を検討する。



議員 剛 剛 上本

11 住み続けられるまちづくりを

### 問 少子化の中で保育所の今後は

#### 答 再編も含め広い選択肢で検討

**上本** 地域にとつて欠かせない保育所とは、どのような保育所なのか。

**町長** 少子化の中でも、保育所は地域を堅持していく上で欠かせない施設であり、子育て支援の役割を果たすと考える。公立保育所は、子

育て家庭や地域の資源と連携し、私立認定こども園などができない部分を補い、利用者の視点から、持続可能な保育提供体制を構築すべきと考える。

**上本** 保育士不足は深刻で、現職員の負担が大きい。町の保育士確保と対策は。

**子育て支援課長** 保育士の不足は、深刻な問題だと認識している。町はホームページや県の保育総合支援サイト「ほいくひろしま」、ハローワークや口コミを通じて募集を行っているが、必要な人員を確保できていない。

保育の様々な取組を広報しながら、引き続き定員に合った保育士の募集を行い、充実した保育運営ができるよう努める。

**上本** 修繕費が高額になっている保育施設の維持管理は。

**子育て支援課長** 毎年予算策定時に各保育所の修繕箇所を調査し、緊急性の高いものから修繕を行っている。

草刈りなどの周辺の作業は、保護者会の協力を得て行っている。建物の経過年数により、修繕規模が拡大し高額になっている部分もあるが、予防保全の観点から努力し抑制している。

**上本** 3つの公立保育所を統合する考えは。

**子育て支援課長** 町ではこども計画の策定を進めている。この計画に際し、子どもや子育て世代に対しアンケート調査を実施し、町内の保育施設の在り方について意見を募っている。保育士の確保や施設の維持管理に関して、子どもや保護者の意見を参考にし、今後の公立3保育所の在り方について、広範な選択肢を検討していく。

8 働きがいも経済成長も

### 問 地域おこし協力隊の専門窓口は

#### 答 専門機関への業務委託を検討

**上本** 地域おこし協力隊の専門窓口や担当の課の設置は。

**企画課長** 専門の窓口や専門の課を設ける

ことは人間的に厳しい状況だが、国の予算を活用し、専門機関への業務委託を検討する。



保育士を募集中

## 問 観光施設の改善は

### 答 世羅町観光協会と連携

**田原** 道の駅世羅の課題は。

**町長** 指定管理者から、敷地面積が狭いなどにより、売り場面積や駐車場の拡張が難しいことなどが課題であると提起があり、状況を見ながら検討する。

**田原** 施設裏側遊休地をバックヤードや職員休憩施設への活用は。

**商工観光課長** 職員の会議室兼休憩施設の設置について検討されており、道の駅世羅の指定管理者である世羅町観光協会と連携しながら、施設の適切な利用について

対応する。

**田原** 高齢化し作業困難になったぶどう農家と、拡張を希望される農家を結び付け、ぶどう棚の再編を促すことができないか。

また、ぶどうの産地のイメージ戦略として、フルーツロードに沿って、休耕田や耕作放棄地などへぶどう畑を誘致できないか。

**産業振興課長** ぶどう産地確立に向けた取組から約20年が経ち、高齢化などで生産を断念されることが懸念される。一方、新たにぶどう生産を始めたという方や、拡大を計画される方にとってもハウス資材の高騰は大きな障壁となっている。

ぶどう棚の再編は、今後のぶどう振興において、大変有効な取組であると考

え、農家同士の結び付けなどを検討したい。また、フルーツロードに沿った農地へのぶどう畑誘致の提案も、ぶどう産地づくりを戦略的に進めるうえで、有効な取組であると考え

**田原** 原発事故が発生した場合での広域避難計画に対する受入体制、机上訓練などの実施状況は。

また、観光施設などでの受入れとなっているが、周知状況は。

**総務課長** 令和4年度から毎年、初動対応訓練が実施されており、島根県・広島県・全受入市町村が参加し、避難者の受け入れ要請や連絡体制の確認などの訓練を行っている。

避難経路所及び避難所に設定している施設は、観光施設を



体にこたえる真夏の摘果作業

含む自治センターなどの町の施設を想定している。受け入れ

を承諾した場合、情報提供などを行う。



うえは ば ゆき お 議員  
上羽場幸男

11 住み続けられるまちづくりを

### 問 在任3期で何を

議員も関わっておられる新たな農業展開にも取り組むなど、内外の事業を連携して推進してきた。  
課題が山積しているが、これまで同様に積極的に取り組み、一層の努力を重ねていく。

### 答 光ファイバ網や新たな農業の展開

**上羽場** 在任中の総括を、特に「公約」として「住んで良かったと思える町を次世代に繋げていく」の評価は。

**町長** 政務報告において、過去の3期間にわたり、政策を長期総合計画に反映する形で、5つの分野に様々な事業を推進

してきた。

1期目はがむしやらに取組み、2期目では多面的な視点から取組み、3期目はコロナ禍による先行き不透明さに翻弄された。

光ファイバ網整備や国や県への要望など、デジタル化に向けた取組みを進め、

**上羽場** 町政運営は、ビジョンとプランが見えない。人口減少が進む中、有効な対策を講じなければ加速的な減少が懸念される。  
人の流れは中心部へ集中し、町の維持にとって重要な要素となる。  
このような状況に対し、12年間町政を担ってきた町長は、どのように考えているのか。

**町長** 公共施設の総合管理計画では、人口減少や少子高齢化の中でも住民の満足度向上を目指し、施設の集約や複合化、機能の統合を進めてきた。

これに加えて、財政負担を軽減しつつ適正配置や民間活力の活用にも取り組んでおり、今後に必要な施設の整備や統合、民間活用を進める方針である。

世羅町立地適正化計画では、令和5年度から6年度で計画を策定し、既存施設の活用や評価指標の検討を行い、令和7年3月に策定を予定している。

医療・福祉・商業施設などの生活利便施設や公共施設の維持を通じて、「町民が本町で住み続けられる町」をビジョンに掲げ、都市機能や居住の誘導を図る。



堀越地域の大規模圃場整備



# 問 世羅町の未来を どう創る

## 答 農業を担う若い世代の育成

**徳光** 若い世代が活躍できる新たな展開は。

**町長** 西大田地区の賀茂東地域と堀越地域において、県営区画整理事業に取組んでおり、引き続き重永地域や京丸地域も実施を予定している。令和6年度は事前調

査を計画している。この事業を良好し、営農条件を良好にすることにより、更なる労働生産性の向上や効率化を推進する。

儲かる農業の確立、新たな担い手の確保や、地域の農業生産を担う若い世代の育成に繋げていく。

**徳光** フライトロードに期待。

**町長** 本路線は、山陽自動車道・広島空港・中国横断自動車道・尾道松江線を一体化させ、中国地方全体の広域交通ネットワークの一翼を担うことになる。

企業誘致や地域産業の振興・広域観光の促進など、町の地域活性化に大きく寄与するものと考えている。

今後、推進協議会を通じて早期の整備区間の指定・事業着手が図られるよう、強く要望活動を継続していく。

**徳光** インバウンドの施策展望は。

**町長** 今年度から、台湾を中心にインバウンド客の獲得に向けて、台北国際旅行博覧会への参加や、観光庁補助事業の活



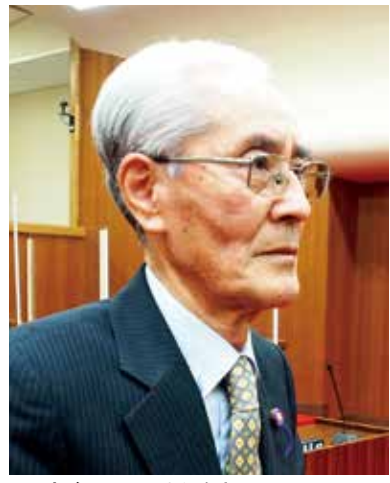
杭谷一東氏の天地花

用による台湾旅行事業者への現地プレゼンテーションなどを実施したい。

今後、観光協会と連携して、町内観光事業者へのインバウンドセミナーを実施し、インバウンド客の受け入れに向けた準備も進める。

来年度も台湾を中心とした諸施策に取り組みたい。  
**徳光** 杭谷一東氏への功績は。

**町長** 広島県地域文化功労者表彰を受賞され、「幼少期の世羅町で遊んだ経験が芸術のエネルギーの源になった」と語られており、日本内外に芸術を広く発信された功績に一層の感謝の形を示したい。



徳光 議員  
よしあき 義昭 議員  
とくみつ 徳光



まつお ようこ 議員

5 ジェンダー平等を  
実現しよう

### 問 パートナーシップ 宣誓制度導入を

### 答 宣誓制度の導入を 検討する

**松尾** LGBT理解のための講演会などの開催は。

**町長** 世羅町人権教育研究協議会では、令和4年度に「共生社会をめざして」と題して、性同一性障害の子どもを持つ保護者を講師として開催した。広報でも、LGBTなどへの理

解や相談窓口の案内記事を数回掲載したほか、LGBTの職員研修を実施した。今後、LGBT

3 すべての人に  
健康と福祉を

### 問 認知症でも 安心できる社会を

### 答 サポーターの養成で 見守り支援

**松尾** 紙芝居や動画などを使った、認知症を正しく理解するための広報活動は。

**町長** 認知症を正しく理解し、見守り支援するための認知症サポーター養成講座を、令和5年度では9回実施し、115名の方に受講して頂いた。

**松尾** パートナーシップ宣誓制度の導入に対する考えは。  
**町民課長** パートナーシップ宣誓制度は、重要なものと認識している。  
令和5年3月に策

定された県の「第2期広島広域都市圏発展ビジョン」に、パートナーシップ宣誓制度の相互利用が事業目標に掲げられており、制度の導入を検討していく。

また、ケーブルテレビや広報で、認知症の基礎知識や相談窓口、支援制度を伝えていく。10月に開催した社協フェスタでは、認知症のブースで、相談や事業紹介などを行っている。議員提案の紙芝居や動画の活用についても、啓発活動の中で研究する。

**松尾** 小学校・中学校での認知症サポーター養成講座などの体験型教育は。

**福祉課長** 令和4年度から教育委員会と連携し、小学生を対象に「認知症フレンドリーキッズ授業」を実施している。認知症の症状や対応方法など基本的な知識を学び、バーチャリアリティー映像の視聴により、認知症の人が置かれた世界を疑似体験する。子どもたちが地域共生社会の協力者になってくれることをめざして取組を進める。

**松尾** 自分で、「認知症では」と感じた時、チェックできる体制は。

**福祉課長** 早期発見のため、介護予防教室や社協フェスタ、誕生日健診などで物忘れ相談プログラムを導入し、簡易検査を実施している。気になる方には、専門医への受診を促している。

今後は、「認知機能検査システム」の導入を予定。令和6年度に全戸配布する認知症ガイドブックには、認知症の簡易検査を掲載する。

**認知症を学び  
地域で支えよう**

認知症 supporter caravan



# 問 学校統合への ロードマップは

## 答 令和8年度 統合協議スタート



たかはし こうじ 議員  
高橋 公時

**高橋** 令和5年いよいよ出生数50名を切るうとしている。全町の統廃合に向けた新たな取組を進めていかなければならない時期にさしかかっている。いつするのか、学校統合へ向けての準備は。

**高橋** 54名、中学生354名である。5年後の令和10年度には小学生517名、中学生330名となる見込みであり、小学生で137名、中学生24名の減少を見込んでいる。これらを踏まえて令和8年度を目標に、世羅町立学校適正配置・適正規模検

討委員会や統合検討委員会などを設置し、統合に係る協議をスタートしていく必要があると考える。

**高橋** 統廃合の規模と内容はいかに。

**学校教育課長** 資質・能力を育成する上では、同学年に10名程度の児童生徒数は必要である。

しかし、今後10年先を見据えた場合、各学校において10名以下になる可能性は極めて高いと考える。こうした状況を勘案すると、柔軟に学年の区切りを変更することができ、実態に応じた学習計画が可能となる「\*義務教育学校」を一つの案として研究する。

前回統合時の検討委員会でも出された「クラス替えができる学年構想が望ましい」という意見を踏まえ、「小中一貫校」

などを含めた選択肢も考えられる。あらゆる方向からメリット・デメリットを研究したい。

**高橋** 統廃合後の閉校した校舎の利活用はいかに。

**財政課長** 他の公共施設用途での利活用の検討を行う。その結果、利活用できる見込みがないと判断した場合は、建物付きで公売による売却を実施する。

建物付きでの公売が難しい場合は、町で建物を解体のうえ、更地での公売を実施することも検討する。



\*義務教育学校とは、現行の小・中学校に相当する課程を併せ持ち、義務教育として行われる普通教育を一貫して施す9年制の学校

## サロンの仲間たち

No. 14

# JAホットプラザ「笑顔」

スタッフ 大原信子さん

「また来週もね!!」と笑顔で声をかけながら、サヨナラを言う。

このサロン「笑顔」のモットーは、「いつも明るくポジティブに、上を向いて歩いて行こう。」、また、「健康長寿でいつまでも!!」と話し合っている。このモットーに、長く続く秘訣が込められているように思う。

「自分が言われて嫌なことは、他の人に言わない。」「ありがとう」は、魔法の言葉と、事ある毎に声をかけていると、こう話されるのは、JAホットプラザ「笑顔」の会長を務める大原さん。

サロンは、今年で開設20周年を迎えられ、会員の皆さんは毎週水曜日を心待ちに、楽しみにして来られると云う。私が取材を申し入れた日は、17名が参加され、始めに、「大事な人だから」という曲に振付をした体操で軽くウォーミングアップをされてから、いつものいきいき百歳体操を。この後コーヒータム、皆さん要領よくテーブルを並べ、コーヒーやお菓子を楽しまれる。

このサロンは、お昼を挟んで、各自、手作り弁当や配達のお弁当を賑やかに会話をしながら楽しまれる。

昼からは、一転して真剣な、銭太鼓と花笠踊りの練習、各サロンのふれあいいきいきサロン居場所づくり「お楽しみ会」に向けてパワー全開。

町内を横断する組織は誰もが参加できるだけに、代々のスタッフの皆様のご努力と魂が引継がれていた。役員さんの苦勞は並大抵ではないと感じると共に、ご活躍とご発展を願って、取材を終えた。

(藤井照憲)



一生懸命に銭太鼓の練習

## 表紙紹介

町内の小・中学校を卒業した児童生徒は、小学校卒業式も中学校入学式も制限がかかった中で行われた。在校生や地域の方が出席しての厳粛な雰囲気の中、希望を胸に学び舎を巣立っていった卒業生に幸多かれと願うばかりだ。



## 編集後記

先日の思いがけない雪、異常気象で、季節が行ったり来たり、膨らみかけた桜の蕾も戸惑っていることでしょう。

任期の最後となる予算審議では、活発な質疑応答がありました。予算の目玉となる新学校給食センターの建設も進み、令和7年度からは完全給食としてスタートします。可決した予算が適正に執行されて、町民の皆様の生活がよりよいものになるよう見守っていきたいと思います。

また、今年はいよいよ20周年を迎えます。町の発展の一つの区切りとして、皆様と共に、記念行事を行う中で、お祝いしたいと思えます。

残りの任期も議員としての使命が果たせるよう精進してまいります。議会だよりを通して、議員の活動を理解していただけるよう、分かりやすく、読みやすい誌面作りに努めてまいります。

(松尾陽子)

## 議会広報広聴常任委員会

委員長／藤井 照憲 副委員長／松尾 陽子  
委員／上本 剛・向谷 伸二・田原 賢司・山田 睦浩



世羅町議会  
ホームページ

左の2次元コードを  
読み取ってアクセスしてください